

2025 年 7 月 30 日
京都美術工芸大学

令和 8(2026)年度学校推薦型選抜における選考方法の一部変更について

2025 年 6 月 3 日付で文部科学省より通知されました「令和 8 年度大学入学者選抜実施要項」に基づき、本学の 2026 年度学校推薦型選抜の選考方法等の一部を下記の通り変更いたします。

今回の変更により、受験生・保護者の皆様をはじめ、高等学校等の先生方にはご不便やご心配をおかけすることになり心よりお詫び申し上げます。

また、すでに発行しております「2026 入学試験要項」の記載内容から変更が生じておりますのでご注意ください。

記

1. 対象となる選抜区分

令和 8（2026）年度学校推薦型選抜

2. 変更内容

(1) 「事前課題（大学入学希望理由）」を提出

出願登録の際に、200 字以上 500 字以内で入力し提出してください。

(2) 判定方法を以下の通り変更

（変更前）基礎学力検査または鉛筆デッサン＜芸術学部のみ＞の得点と出身高等学校長の「**調査書**」を総合して合否判定。

（変更後）基礎学力検査または鉛筆デッサン＜芸術学部のみ＞の得点と出身高等学校長の「**調査書**」および「**事前課題（大学入学希望理由）**」を総合して合否判定。

(3) 推薦書様式の一部変更

公募推薦、専門学科・総合学科特別推薦が対象です。

※（1）（2）は公募推薦のみが対象となります。

※（3）の様式につきましては、2026 入学試験要項に綴じ込まれたものは使用しないでください。9 月上旬（予定）にホームページ上で公開する新様式を使用してください。

2026 年度 推 薦 書

2025 年 月 日

学校法人二本松学院
京都美術工芸大学
学長 竹脇 出 殿

学校名

校 長



下記生徒は、貴学の「建学の精神」に共感し、当人の学習歴や活動歴を踏まえ、貴学のアドミッション・ポリシーに対応する学力の三要素について適格と認めるため推薦します。

記

生徒氏名

建学の精神
世界を代表する美術工芸文化が息づく京都で、我が国の伝統と文化を尊重し、その継承と文化の創造を担う有為な人材を育成するため、美術工芸に係る教育・研究を行い、併せて教養を身につけた専門職業人を育てることにより、国家・社会の発展に貢献する。
アドミッション・ポリシー
京都美術工芸大学は、大学の理念、教育目的を理解し、常に自己の可能性を追究していく持続性と熱意を持ち合わせ、真摯に学業に励むことのできる素養を持った、以下のような学生を求める。 【求める人物像】 1. 未来を切り拓いていこうとする夢と情熱を持っている人。 2. 知的好奇心に富み、建築や芸術分野などの専門職業人として、社会の発展に貢献したい人。 3. 自主的に学ぶ姿勢と柔軟な思考を持ち、芸術分野で優れた才能を有する人。 4. 常に他者を尊重する姿勢と協調性に富み、リーダーシップを発揮することができる人。 5. 本学の教育課程を学修するための基礎的な学力とコミュニケーション能力を身につけた人。
学力の三要素
1. 知識・技能 2. 思考力・判断力・表現力 3. 主体性・多様性・協働性（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）